

同時発表：国土交通記者会、広島県政記者クラブ

平成27年4月24日
航空局

広島空港におけるアジアナ航空事故機の撤去に伴う運航条件の緩和について

広島空港に残置されていた事故機の移動作業を25日（土）夜～26日（日）早朝にかけて実施する予定です。

（現地の天候が想定よりも良好で事前準備作業が当初予定よりも進んだため、予定より一日前倒しとなる見込みです。ただし、現地の事情により作業が遅れる可能性もあります。）

本撤去作業完了に伴い、26日（日）から滑走路を運用するための気象条件が緩和されます。

これまでの気象条件（4月17日～25日）

有視界気象状態であること。具体的には地上視程が5,000m以上で、かつ、雲の高さが地表から300m以上であること



今後の気象条件（4月26日～）

滑走路方向の視程が1600m以上であること（雲の高さの要件は無くなります）

損傷を受けた航空灯火は、4月17日に既に仮復旧しており、当該施設による着陸の為の気象条件の制限はなくなりました。

なお、同じく損傷を受けたローライザーについては、現在設置作業中の仮施設による仮運用を5月中旬から予定しています。

問い合わせ先

国土交通省航空局安全部空港安全・保安対策課 浜平

TEL:03-5253-8111（代表）（内線 49553）

TEL:03-5253-8725（直通）

交通管制部航空灯火・電気技術室 池田

TEL:03-5253-8111（代表）（内線 51162）

TEL:03-5253-8745（直通）

交通管制部管制課 工藤

TEL:03-5253-8111（代表）（内線 51212）

TEL:03-5253-8749（直通）

交通管制部運用課 水溜

TEL:03-5253-8111（代表）（内線 51322）

TEL:03-5253-8751（直通）

交通管制部管制技術課 坂上

TEL:03-5253-8111（代表）（内線 51432）

TEL:03-5253-8755（直通）

航空ネットワーク部航空ネットワーク企画課 大角

TEL:03-5253-8111（代表）（内線 49106）

TEL:03-5253-8715（直通）

国土交通省大阪航空局広島空港事務所 久貝

TEL:0848-86-8650（直通）